

平成 30 年度 横浜市民意識調査の報告書がまとまりました

横浜市では、市民の日常生活を意識と行動の両面からとらえ、市民の生活意識や生活構造を明らかにし、それを市政運営や政策立案の基礎資料として活用することを目的に、昭和 47 年度から毎年、横浜市民意識調査を実施しています。

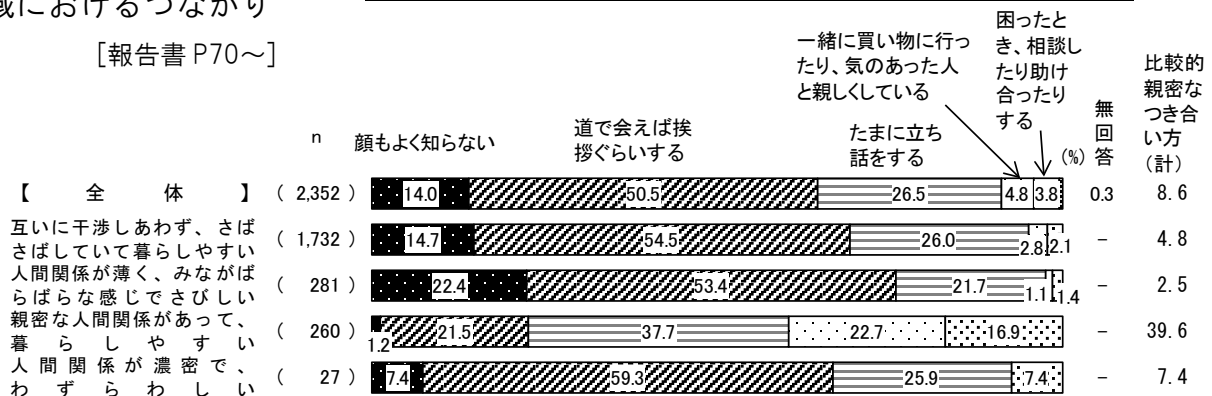
平成 30 年度は、市政満足度、市政への要望、心配ごとや困っていることなどのほか、生活の行動範囲やインターネットの利用、地域への愛着等を特集項目とし、外国人を含む 18 歳以上の市内居住者 3,200 人を対象に調査しました。結果の速報として、単純集計結果を昨年 8 月 31 日に公表しましたが、今回、年齢別や居住区別などのクロス集計結果を含めて報告書としてまとめました。

報告書から

◎ 地域におけるつながり

[報告書 P70~]

「隣近所とのつき合いの感じ方」別に「隣近所とのつき合い方」を集計した結果



比較的親密なつき合い方(計) … 「一緒に買い物に行ったり、気のあった人と親しくしている」と「困ったとき、相談したり助け合ったりする」の合計

隣近所とのつき合いをどのように感じているかについては、昨年 8 月の結果速報でもお伝えしたとおり、「互いに干渉しあわず、さばさばして暮らしやすい」と感じる人が最も多く 73.6% (29 年度調査 74.0%)、「親密な人間関係があつて、暮らしやすい」も 11.1% (29 年度調査 11.5%) ありました。

「つき合いの感じ方」と「実際のつき合い方」との関係を見てみると、「さばさばして暮らしやすい」と感じている人の実際のつき合い方は、「道で会えば挨拶づぐらいする」(54.5%) が最も多く、「親密な関係があつて、暮らしやすい」と感じている人は「たまに立ち話をする」(37.7%) が最も多くなっています。

報告書は、下記ホームページでご覧いただけるほか、市庁舎 1 階横浜市市民情報センターで 3 月 28 日(木)より販売(一部 300 円)します。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/shien/shiminisiki/ishiki2018.html>

■調査の概要■

調査地域：横浜市全域
 調査対象：市内に居住する 18 歳以上の方 3,200 人(外国人含む)
 抽出方法：住民基本台帳から日本人は層化二段無作為抽出、外国人は無作為抽出
 調査方法：郵送留置・訪問回収法(調査票を郵送、後日調査員による個別訪問回収)
 調査時期：平成 30 年 5 月 25 日～6 月 11 日
 回収結果：2,352 標本(回収率 73.5%)

調査結果の内容から（参考）

■ 区別集計結果から（その1）

- 地域への愛着 横浜に対して〔報告書 P121～〕

「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている（計）』が多い区

①	港南区 (88.6%)	②	金沢区 (88.0%)	③	瀬谷区 (86.6%)	④	都筑区 (85.1%)	⑤	栄区 (84.9%)
---	----------------	---	----------------	---	----------------	---	----------------	---	---------------

- 現住地定住意向〔報告書 P46～〕

「住み続ける」と「たぶん住み続ける」を合わせた『定住意向（計）』が多い区

①	栄区 (82.2%)	②	西区 (72.2%)	③	瀬谷区 (72.0%)	④	泉区 (66.7%)	⑤	旭区 (65.5%)
---	---------------	---	---------------	---	----------------	---	---------------	---	---------------

- 周辺環境の総合評価〔報告書 P43～〕

「暮らしやすい」と「どちらかという暮らしやすい」を合わせた『暮らしやすい（計）』が多い区

①	都筑区 (91.7%)	②	西区 (88.9%)	③	港南区 (88.6%)	④	青葉区 (84.9%)	⑤	緑区 (82.9%)
---	----------------	---	---------------	---	----------------	---	----------------	---	---------------

- 市政全体への満足度〔報告書 P33～〕

「満足しているほう」と「まあ満足しているほう」を合わせた『満足（計）』が多い区

①	栄区 (56.2%)	②	港南区 (50.4%)	③	都筑区 (49.6%)	④	青葉区 (48.0%)	⑤	金沢区 (47.9%)
---	---------------	---	----------------	---	----------------	---	----------------	---	----------------

■ ブロック別集計結果から

- 市政への要望〔報告書 P26～〕 ※上位3項目（複数回答）

ブロック	地震などの災害対策	防犯対策	高齢者や障がい者が移動しやすい街づくり
東部	31.7%	28.4%	27.5%
西部	30.2%	27.4%	26.6%
南部	32.9%	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備／高齢者福祉（同率2位） 27.4%	
北部	28.5%	25.7%	25.6%

東部：鶴見区、神奈川区、西区、中区、南区

西部：保土ヶ谷区、旭区、戸塚区、泉区、瀬谷区

南部：港南区、磯子区、金沢区、栄区

北部：港北区、緑区、青葉区、都筑区

■ 年齢別集計結果から

- 心配ごとや困っていること〔報告書 P62～〕 ※上位3項目（3つまでの複数回答）

年齢	自分の病気や健康、老後のこと	仕事や職場のこと	家族の病気や健康、生活上の問題
18～29歳	31.2%	29.5%	28.5%
30代	38.8%	36.8%	35.9%
40代	45.8%	39.0%	32.7%
50代	56.7%	49.8%	23.4%
60代	70.4%	43.7%	27.0%
70歳以上	70.6%	42.3%	23.1%

■ 区別集計結果から（その2）

- 生活の行動範囲〔報告書 P88～〕

◇洋服や装飾品を買いに行く

※主に市内または市外に行く人の割合が高い区

市内に行く			市外に行く		
①	磯子区	95.8%	①	青葉区	25.0%
②	西区	95.6%	②	鶴見区	22.1%
③	中区	93.5%	③	港北区	18.6%
④	保土ヶ谷区	91.2%	④	泉区	14.8%
⑤	都筑区	90.2%	⑤	戸塚区	13.7%

◇映画館に行く

※主に市内または市外に行く人の割合が高い区

市内に行く			市外に行く		
①	中区	97.1%	①	鶴見区	60.1%
②	西区	96.2%	②	瀬谷区	38.3%
③	保土ヶ谷区	93.0%	③	青葉区	34.8%
③	磯子区	93.0%	④	泉区	32.1%
⑤	南区	91.8%	⑤	旭区	25.5%

お問合せ先

政策局政策課データ活用推進等担当課長 宮崎 郁 Tel 045-671-4087